

2022年3月8日

ウイルス感染による個人情報の漏えいについて

愛知県公立大学法人の情報基盤ネットワークの保守・運用委託会社のパソコン端末がコンピュータウイルスに感染し、本法人教職員を始め、当該パソコン端末とこれまでメールの送受信を行ったことのある方々の個人情報が漏えいした可能性があることが判明しました。

現在、保守・運用委託会社において、漏洩内容等を調査中です。

1 漏洩した可能性のある個人情報

本法人教職員を始め、当該パソコンとメールの送受信を行ったことのある方のメールアドレス等

2 判明の経緯及び対応状況

2022年3月1日（火）

保守・運用委託会社が基本動作を遵守せず、業務メールに添付されたファイルを実行

※この時点において情報の流出があったと考えられる。

2022年3月2日（水）

- ・ネットワーク管理者を騙った不審なメールが法人職員に到達
- ・法人教職員及び業務上関連があった方に対し、不審なメールの添付ファイルを開かないよう周知
- ・ウイルス感染の恐れがあるため、当該パソコン端末をネットワークから切離
- ・パソコン端末の解析、ネットワーク機器のログ確認等を実施

3 現在までの対応等

現時点では、二次的な被害は確認されていません。

なお、本法人より保守・運用委託会社へメール受信時の基本動作等のセキュリティ対策の周知・徹底、二次的被害防止への対応を指示しました。

4 参考

保守・運用委託会社のウェブページ

(https://www.ntt-west.co.jp/newscms/attention/11977/20220307_info.pdf)